新京日日新聞
夕刊
十二月二日（土）
發行所 新京日日新聞社

昭和八年の回顧（二）
水飢饉の解消
だが油斷ならぬ人口增加に 當局なほも大惱み

新京附屬地本年度の地方施設中でまづ第一にあげられるのは水道の築造計畫だつたのだがその內容の主なるものは第四水源地の擴張工事、工業用水井戸の築造、給水タンクおよび飲料、工業用送水管の新設である。この總工費實に五十二萬九千圓の巨額に上つてゐる、水源地擴張工事としては前年度から持越しの井戸二箇所に本年度十箇所、それに工業用水井戸一箇所、都合十三箇所であり、これが滿鐵の計畫になる本年度水源地計畫の全貌とも見るべきものである、その水量は飲料用水三千百トン、ほかに工業用水二千トンでこれが完成すれば差當り附屬地の人口を支へるに充分だ、いやあり余るばかりだとタカをくゝつてその完成を急いでゐたものである

□　□

さてこれらの計畫はどうなつたか、第四水源地の十二井戸中既に七箇所は既に送水を開始したが殘る五箇所も道具は揃はないため遲れ／＼て今日に至つてゐる、だがいづれ近日中に假ポンプによつて送水される見込である、これによつて所謂三千百トン計畫はすつかり出來上る勘定で、當局ではなほ更に滿洲國から最近約五百トンの給水を受けることになつた、それで既住の分を加へると實に六千百トンの總量が給水されることになるわけで、これを本年一月の總送水量二千五百トン乃至三千七百トンに較べると凡そ二倍方の躍進振りである

□　□

凡そ人口一人當りの使用水量は平均幾らに當るかといふとこれを全國（內地）平均に見ると一人當り〇、一トンの割合である、されば右水源地の工事完成によつて悠に六萬人の人口が支へられることになるが現在の附屬地人口は警察の統計に上るもの十月現在四萬七千六百十人でこれに苦力が約一萬人、それに軍隊、無屆者などを加へると相當な數に上る見込であり、第四水源地の實現によつて漸く一時落着いたとはいへ、なほ激增してゆく人口は果てしなくこれで充分とはいへない、これがため滿鐵では更に附屬地十萬人計畫を立て來年度以降引續き着手することになつてゐるが何にしろ水問題には當の地方事務所では大惱みでごう／＼たる市民の非難を浴びながら晝夜兼行、時には匪賊の襲來を受け第一線に働く人々の苦勞は知る人ぞ知る、誠に涙ぐましいばかりである

郵政儲金制度
滿洲國交通部發表

滿洲國郵政貯金儲金制度の大要につき交通部では一日左の通り發表した

一、郵政儲金取扱郵局
現在左の郵局に限り取扱を致して居ります

奉天省
奉天、奉天大西門裡、奉天東塔、營口、安東、錦縣、鐵山海關、保家臺、新民、鐵嶺、遼陽、本溪湖、海龍、西安、西豐、東豐、山城子、西千金寨、海城、蓋平、鳳凰城、公主嶺、四平街、[illegible]、洮南、通遼

吉林省
哈爾賓、哈爾濱道裡、哈爾濱道外、哈爾濱江沿、哈爾濱松浦、新京、新京頭道溝、吉林、龍井村、阿城、張家灣、珠河、扶餘、海林、和龍、琿春、依蘭、一面坡、蛟河、寧安、農安、賓縣、三岔河、石頭河子、双城、下九臺、敦化、汪清、頭道溝（延吉縣）、延吉、綏芬河、佳木斯

黑龍江省
齊々哈爾、昂々溪、安達站、海倫、呼蘭、綏化、泰來、甜草崗、北安鎮、克山、泰來鎮、拜泉、大黑河

興安省
海拉爾、滿洲里、博克圖

二、貯金預入の制限
郵政儲金は一人又は一團体毎に三十圓迄、又學校公共團体等は四千圓迄預入することが出來ます

三、貯金利子
普通貯金利子は年四分八厘据置貯金利子は年五分四毛であります貯金利子は每年六月十二月の各月末日を期として之を元金に組込みます

四、預入の手續
郵局貯金預入申込書の交付を受け之に住所氏名等を記入し且印章を押捺した上現金と共にお差出になれば預入金を記入した貯金通帳をお渡し致します。爾後預入の場合は貯金通帳と現金を添へ郵局にお差出になれば直に預入金を記入して貯金通帳をお返し致します。預入金は原簿所管廳に於て貯金原簿に記入を致します。登記の上は其の旨郵便を以てお知らせ致します

五、拂戾の手續
貯金の拂戾を受くる場合は郵局にて交付する貯金拂戾金受領證に住所氏名及貯金通帳番號をお記入の上印章を押捺していつも預入せらるる郵局にお差出になれば直に現金をお渡し致します但し多額の拂戾を爲さるるときは豫め其の旨郵局に申出下さる方が便利で御座います旅行又は移轉等の場合は別の郵局にて拂戾を受くることも出來ます此の場合は一般の場合に比し若干日數を要します

六、關係法規
貯金に關する詳細の事項は交通部令第二號 暫行郵便貯金規則（大同二年五月一日政府公報第百二十六號掲載）に就き御了知下さい。尤も交通部郵務司、奉天郵政管理局（奉天）吉黑郵政管理局（哈爾賓）其の他貯金取扱郵局に就き御承合下されば詳細にお答へ申上ます

滿洲國商標法に就て
滿洲國實業部總務司長　高橋康順

建國以來我が滿洲國に於ける庶政は着々として整頓し殊に昨年九月十五日には彼の日滿議定書の調印を見、之に引續きて日本帝國より滿洲國の正式承認を受くるに及び日本國家及國民總てを擧げての熱烈なる後援と指導とにより急速度の發展を遂げ制度文物全く整ひ文明國家の形態を具現するに至りたるは誠に國民と共に同慶の至りである

謂ふ迄もなく我滿洲國は其の廣大なる面積と三千萬にも餘る人口を有する尨大なる一大國家であり、從而滿洲國に興る產業は將來其の種類に於て且又其の量に於て實に推測すべからざるものあるを痛感して已まず

而して產業の振興、隆昌は必然商業者間に猛烈なる競爭を惹起すべく、此の傾向に商工業界に於て特に其の甚しきを見る

滿洲國が其の發達の顯著にして國際市場としての價値を全世界により確認せらるるの曉も遠からず各國の競爭市場となるべきは現存世界の政治狀態及產業經濟の大勢より見るも之が想像に難からざるものあり、即ち歐米諸國の現狀は何れも過剩の生產と物質の停滯に惱み、今や其の販路を求むるに血眼の狀態である然るに一方に於ては各國は孰れも關稅障壁其の他の手段に依り他國商品流入の防遏に之努めて通商自由の原則は何處にも認められざる現狀なり

此の間に於て我滿洲國は立國の精神にして就是たる所謂王道樂土の大本に立脚し其の國土を汎く世界民族の爲に、其の市場を各國商品の爲に自由に開放せるなり

換言すれば我國は近き將來に於て各國商品の競爭市場となるべきは極めて想像に易き所なり、而して此の際國家としては其の競爭の間に於て正當なる權利者を保護すると共に不正競爭を防止し、重ねて一般民衆の不正競爭に依り被ることあるべき損害を未然に防止することに努むべきは正に國家として當然の責務と謂ふべきなり

商標法は實に叙上の如き理由と動機とにより其の制定を見たのである、以下商標法の大略に付私見を述べん

好材料の殺到で
新物出廻り愈よ優勢

十一月中に於ける滿洲各地特產出廻りは一時氣候の溫暖で阻止されたが、其後寒氣到來で馬車の搬出容易となつたのみならず歐洲向輸出の好轉南支方面政變に伴ふ輸出の曙光に大手筋の活躍目覺しく新物の出廻りも愈よ優勢となり北滿線の運賃改正見越しの日和見の外は京圖線、瀋海線を始め四洮、齊克線の荷動きは活況を豫想さるゝに至つた尚之を新京鐵道事務所管內十一月中の特產出廻りに就て見れば

區分	數量
管內滿鐵線	二三九、〇〇七噸
四洮聯絡	三三、八四四
海克聯絡	一三〇
北滿聯絡	一二六、一一〇
京圖聯絡	二三、五七一
北鮮聯絡	三一
合計	四二一、九〇三
品種別	
大豆	二六九、五八九
高粱	二一、八六八
玉蜀黍	七、一七五
粟	一二、一二一
雜穀	四二、〇四四
木材	五、四八六
豆油	八六六
豆粕	一七、五四一
其他	三五、一一三

營口商業銀行開業

〔營口一日發國通〕過爐銀廢止に伴ふ金融梗塞打開を圖るべく設立を急いで居た營口商業銀行は、愈よ一日より開業した。同銀行は資本金百萬圓（全額拂込濟）董事長に營口商務總會長王恩景氏、常務董事に臺銀出身の宮城正一氏就任營口に於ける中樞金融機關として中銀の積極援助の下に活躍する事となつた、過爐銀整理は目下財政部當局の手で整理進行中であるが、大体二千六百萬兩で、公定換算率は國幣一圓に對し過爐銀四兩である

興安省の教育狀況

（イ）教育機關
省內初等學校私塾數は現在七十九校（輝未養の西分省札魯特、巴林阿爾科爾沁の各旗を除く）にして數員一二八名、生徒三八六〇名なるが中等程度の教育機關は僅かに齊々哈爾の興安第一師範及奉天興安第一職業二校のみ、目下實生活に即せる實業教育を實施す可く立案中である

（ロ）宗教
省內唯一の信教は喇嘛教で喇嘛教として西分省「ハン廟」「バチロス廟」「ノルナイ廟」（阿留科爾必旗）昭廟（巴林左翼旗）南分省の葛根廟（科爾沁右翼前旗）莫力廟（科爾沁左翼中旗）及北分省の甘珠兒廟等在りその他の宗教としては佛教及原始宗教として薩滿教あるに薩滿教は主として東分省及北分省內一部の衆人間に信仰されてゐる

日滿悲曲 生命線を行く（三十）
（映畫上演）　國友雄吉　（荒川芳三郎畫）

若き血燃ゆる

「僕だつて、姉さんと議論をしやうとは思はないさ。けれど、僕の意見も、聞いて貰はなきやならない。——姉さんたちは、二タ言目には、伸一兄さんの家出をしたことを言ひ立てゝ、それを、非常な失態のやうに言ふけれど、兄さんが、どういふ理由で家出したかといふその理由を、一度だつて、考へて與れやしないぢやないか。伸一兄さんの美しい氣持が、たうとう兄さんを、家出させてしまつた。といふことが、わからないんだ。——そうした兄さんの、苦しい立場に同情しないで、只一槪に不身持だなんて嘲るのは、兄さんを誣いるといふもので、それでは伸一兄さんが可哀想だ」

久彌は、昂然として言つた。彼の青春の血潮は、兄の爲なら、何物をも、燒き盡さんまでに、燃えてゐる。

「でも、不身持で無いとは、どうして言へませう。素性の知れない女なんかと——」

佐紀子も、容易に屈しなかつた。

「素性の知れない女だからといつて、それが、伸一兄さんの妻となる資格の無い婦人だといへるだらうか。殊に、もう可愛い子供まで出來てゐるといふのに、それを只無暗に排斥するのは、あまり人情の無いはなしだ」

「おまへのやうに、さう言つてしまつたんではお話しにも、なにもならないわ」と、佐紀子は、ますます呆れたが、彼女は、不圖、久彌の、妙に黙り込んでしまつたことに氣が付いた。見ると、彼は俄に元氣を失つたもののやうに、がつくと、深くうなだれて居るではないか。

泣いてゐるのだ——と、佐紀子は思つた。さう思つたら、彼女も亦、自ら黙らされてしまつた。

二人の間に、しばらく沈黙が流れた。

ボチヤンは、いつか、卓の脚に眠つてゐた。

夕闇が、あたりを薄暗くしてゐた。二人は電燈の點いたのも知らなかつた。

そこへ、邦彦が歸つて來た。

彼は、先づ久彌の來てゐることを聞き、それから妻の顏色を讀んで、早くも、二人の間に、何かあつたであらうことを推察した。

「兄さん、お歸んなさい」

さういつた久彌の顏にも、やはり冴えぬ色があつた。

佐紀子が、ボチヤンを寢させに行つてゐる間に、邦彦は、女中に手傳はせて着替へをして現はれた。

そこへ、佐紀子も來て、

「久彌がね、伸一兄さんのことであなたに、お願みがあるんですつて——それで、いまゝで二人が、議論をして居たところなんですよ」

といつて、さつきからの、あらましを報告した。

邦彦は、椅子に身をもたせて、ゆるやかに煙草を吹かしながら、それを聞いてゐる。彼の面に、時々微笑が浮んだ。

「はゝあ、久彌君の、例の伸一君擁護論が出たんだね。しかし、久彌君の兄さん思ひにも、困つたものだ——」

邦彦は、獨言のやうに言つた。

久彌は、初めから冷笑されてゐるやうな氣がした。邦彦の言葉を快よく聞く事は、どうしてもできなかつた。

「兄さん——僕は、眞劍なんだから、冷評かさないで。どうか、僕の願みを聞いてください」

「マアマア、初めから、君のやうに、そんなに眞劍になられちや、こつちが困る——まあ、話はゆるゆる聞くとして、オイ、ビールでも持つておいで」と命じた。

佐紀子は、立つて行つた。

「問題が、早く片付かない中、僕は、ちつとも落ついて居られないです。ぐづぐづしてゐるうち……伸一兄さんが、滿洲へ行つてしまつては大變だから——」

「宜いぢやないか。滿洲へでも何處へでも、行きたいところへ行くがいゝさ。去る者は別段、これを追ふ必要はないさ」

邦彦は冷たく言ひ放つた。

内閣に危機

藏、海、農の三相 職を賭し自説固持

けふの豫算閣議の結果 各方面で注目さる

（東京二日發國通）高橋藏相の辭意表明を聞き三土、山本、荒木三相は極力藏相の自重を要請したが藏相は慰留に應ぜず、齋藤首相も午後第二次藏相訪問を爲し其自重を懇請する處あり、高橋藏相は二日の閣議迄に海軍が第二次査定を容認すれば辭意を考慮すると約した、依つて齋藤首相は之を荒木陸相に傳へた、問題は海軍が閣議前に第二次査定を承認するか否かに懸り二日の閣議は内閣崩潰へ急轉するやも知れぬ形勢となつた

解決困難の場合は 關係閣僚の懇談で途を拓く

（東京二日發國通）明年度豫算編成は海軍豫算の復活要求を中心に農林豫算の復活要求も强硬なるものがあつて高橋藏相と大角海相は對立狀態に陷り暗礁に乘り上げてしまつたので、齋藤首相自ら難局打開に乘り出し高橋藏相、山本内相、大角海相、荒木陸相、後藤農相等との間に政治的折衝に努力したが容易に好轉の兆なく政局は相當緊張を示してゐるが局面打開の方法として殘されてゐるものは

一、藏相がどの程度の讓歩をなし、海軍並に農林の要求を容認するか

二、大角海相が國防と財政との調和を計ると云ふ國家本位に立脚し一應大藏當局の査定を容れて要求を引つ込めるか

三、双方互讓的精神によつて歩み寄るか

の三つより外に途はないと云ふ對立狀態に在り之に對しても極力手を盡したが双方共强硬に頑張つてゐるので二日午前に於ける最後的努力が集注されるものと思はれるが、それでも尚局面打開の方途がない場合は臨機應變の措置を講ずる事として豫定通り午前十時より閣議を開く事になつたが、打開の途が發見されない限りは休憩に次ぐに休憩を以てして其の間に問題の直接關係閣僚即ち高橋藏相、大角海相、後藤農相を中心に山本内相、荒木陸相、三土鐵相其他も加へて格式張らず懇談を重ね圓滿の方途の發見に努力する事にならうから閣議は午前、午後に亘り行はれる、但し形勢の推移如何に依ては急轉直下圓滿解決を告げるかも知れないと見られてゐる

何とかして 是非纒めねばならぬ

藏相再度訪問後 四谷の私邸で首相は語る

（東京一日發國通）齋藤首相は高橋藏相と再度の會見後四谷の私邸に於て左の如く語つた

今日高橋藏相を二度程お訪ねしたが、何とかして極端な事態に立至らない樣纒めたいと思つて御相談した譯で、藏相としてもこの考へに變りはない、自分としては藏相にも海相にも農相にもこれだけの事はもうすつかり言つてあるのだから別に新しい事をお話した譯ではない、要するに問題は數字の問題なのだからお互が讓つて妥協點を見付けねば、問題は解決しない、如何なる程度の數字で纒まるか、まあ明日の閣議に皆顏を合せてみてからでなくては神樣でも解らないが、豫算を纒める事は凡ゆる方面の癌を一掃する事になるのだから此立前で是非纒めなければならない、閣僚もこの爲に皆奔走される譯である

荒木陸相語る

（東京一日發國通）一日の閣議終了後荒木陸相は左の如く語つた

萬事明日に持ち越しとなつた、閣議後藏相と會ひ、又首相、内相、農相、鐵相と會つて豫算問題に就き意見を交換した圓滿に纏まるかどうか依然不明だ、豫算問題をはなれ時局問題へはいつて見ても差支へなからう、もう四、五千萬圓あれば海軍農林共に解決するのだからと一昨日も首相に進言した譯だが、首相は明答を與へない陸軍豫算を割いて解決に當てると云ふ樣な事は考へた事はない、事實出せる譯はないぢやないかこんなにもめるのも五相會議を中途半端で止めて豫算問題にかゝつたからだ

中島前禮官歸滿

（大連一日發國通）前執政府禮官中島比多吉氏は夫人令孃同伴一日入港の「あめりか丸」で歸連、三日午前九時發ハトで赴京の筈

藏相の辭表提出はまだ聞かぬ 堀切大藏次官談

（東京二日發國通）高橋藏相の辭職說に就き堀切大藏次官語る

高橋藏相が齋藤首相に辭意を表明したことは聞いたが辭表提出は未だ聞いて居ない

藏相の苦心

（東京一日發國通至急報）豫算再査定行詰りと藏相辭任云々のデマ頻りに飛びつつあるが折衝の最大難關たる大藏、海軍兩省間の主張は既にその懸隔僅かに三千萬圓に過ぎず齋藤首相の居中調停もあり兩省間に何等か打開策が考慮されるものと思はれるが右につき高橋藏相は語る

再査定行詰りとか我輩が辭意を漏したとか言ふことは全然事實無根だ、我輩はあくまで豫算成立に努める決心で未だ充分考へる餘地がある

陸軍から海軍へ 二千萬圓讓らせる

陸相が承知するか否か疑問

（東京二日發國通）齋藤首相は難局打開策として陸軍豫算の滿洲事件費一千萬圓資材整備費一千萬圓合計二千萬圓を荒木陸相に乞ふて、海軍に讓らしめんとの案を樹てゝ居るが陸海共之を承認せば第二次査定案金額に觸れぬから藏相も辭意を翻し危機を打開し得るであらう、問題は荒木陸相が容認するや否やにある

農相の立場

（東京一日發國通）豫算問題を中心とする政局不安打開策として政府部内では農林省の要求に對しては第二次査定案通りとし他の事項は内政會議を續行し審議の上追加豫算に計上し局面の收拾を計らんとする意向が行はれこれに對し高橋藏相は内政會議に賛成ではなく殊に後藤農相は豫算編成問題とは別個の問題でこの際緊急を要する事項に對する復活要求を承認せられたいと反對して居り若し要求が通らない場合は辭職するとの固き決意を有して居る

海軍側の意向

（東京二日發國通）軍では海軍總額五億圓は用兵作戰上絶對必要で、それ以下では國防の安全を期し得ないとの信念より三千五百萬圓の再復活を要求して居るので大角海相としても其信念をまげられず、高橋藏相が讓歩せぬ限り圓滿解決は不可能として居る

憲兵隊長會議

關東軍憲兵隊司令部では本月廿日司令部で管下隊長會議を二日間に亘つて召集するが、當日出席者は司令部側より田代司令官、坂本大佐以下司令部各員及島本ハルピン、馬場新京、增岡奉天、赤澤チチハル、谷本熱河の各隊長參集、各隊長より各隊下の情況を司令官に報告の上來年度憲兵教育に就き協議を爲す筈である

農村問題の費用は 内政閣議後出しても遲くは無い

＝山本内相語る＝

（東京二日發國通）山本内相は來年度豫算編成難問題に就き一日の定例閣議散會後、齋藤首相、大角海相、三土鐵相、荒木陸相他關係閣僚と懇談を遂げたが、夕刻左の如く語つた

高橋藏相が復活要求に對し之以上出さないと云ふ主張は非常に强固で若し自分の云ひ分が通らなければ、辭職迄すると云ふ固い決心をしてゐる樣だが、廿一億圓以上の大豫算を編成した現内閣が、僅か海軍省の要求する三千萬圓程度の金を出すか出さないかでそんな事は絶對にない

一方後藤農相は餘りに物事を眞劍に考へ過ぎ少し激昂し過ぎた傾きはないか後藤君は外部から色々と尻を突かれて可哀想だと我輩は思つてゐる、國防上どうしても軍部の方で金が必要だと云ふのならば先づ此の方を先に解決せねばならぬ。その上に農村政策の爲めに金が必要だからと云つて公債を濫發すれば物價は騰貴し國民の生活は愈よ不安となつて拾收つかぬ狀態となる農村政策に對する政府の對策は内政閣僚會議で現在色々と審議中であるが會議は今後も續ける事になつてゐるから農村政策に對して必要な金はその會議の結果を俟つても遲くはないではないか、だから後藤農相もその點は納得したのではないかと思ふ

米國の禁酒法取消し

愈よ確認さる

（ニューヨーク三十日發國通）今夏來米國各州に於ける禁酒法取消し確認投票が愈よ規定の三十六州以上に達し成立を見たので來る十二月五日を以て完全に禁酒法の取消しが有效となり今日まで依然州立法で禁酒を維持して來た二十四州でも同日乃至其の直後に合法的酒類の輸送販賣が公然と開始される段取りとなつた、尤も酒類販賣に關する法律は各州によつて相違がありチバダ州では公衆の出入出來るバーの如きものも許可されモンタナ州では强烈な酒類の賣買を禁止した州立賣店が州内各所に設置されることになつてゐる

メキシコ勞農婦人聯盟

英獨に對する外債不拂を要請

（メキシコシチー卅日發國通）全國勞農婦人聯盟は卅日メキシコ市に開かれた大會で米國のキューバ干涉及びヒツトラー主義に抗議するためメキシコ政府は之等諸國に對する外債支拂ひを停止すべき旨決議した

東京電燈米貨債の英貨拂否認 英米共嚴重抗議せん

（東京一日發國通）本日滿期の六分三厘米貨社債元利拂に英貨拂條項否認の通告をしたので、右は十五日の六分利米貨債利拂にも適用さる可く豫想さる、同社債ロルドン側扱社セイルフレイザー商會代表は昨日午後郷會長に詰問したが、アメリカ側としても同樣抗議するだらう

現内閣には

非常時打開の能力なし 陸相の態度注目さる

（東京一日發國通）豫算問題で政局混迷を來して居るが陸軍では斯くの如きは現内閣の根本國策なきためであると不滿を强め五相會議や内政會議の經過より見て現内閣は非常時打開の能力なしと見る氣持を持ち從來とも現内閣支持の態度であつたが今や急轉向せんとする行動を示して居り今後の荒木陸相の態度は各方面より注目されて居る

福建と中央軍の衝突 二週間後の見當

南京政府の軍艦三都澳占領

（福州一日發國通）浙江省境に向つて進軍を開始した十九路軍所屬第四十九師及第七十八師は續々閩江を遡つて既に南平に到着し陣地を構築中で中央軍との衝突は二週間の後に迫つたものと想像されるに至つた共產軍が之に參加して居るか否かは今の處不明である、尙南京政府より派遣された軍艦は既に福州北方の三都澳を占領した

廣田外相の 豫算會議提唱に英國は快諾

（ロンドン三十日發國通）一九三五年度第二次華府會議に對し廣田外相が日本は卒先して豫備會議を提唱する用意ありと聲明したとの報道は英國政界に異常な好感を與へ日本より正式提議があれば英國は直に米國と相談するであらうと觀られてゐる

印度側の回答は 來週になる

（デリー二日發國通）日本の最後案に對する印度の回答書は本週末提出の筈であつたが本日ボーア長官より澤田代表への辯明に依れば其回答の遲延せるは事の重大性に依ると云ひ、來週になると觀られる之は背後のランカシアと協議を重ね居るのと印度議會も開會されて居るので政府の思ひ通りにならぬに原因するものである

廣東金融界大混亂 銀行、錢莊殆ど閉店

（廣東二日發國通）廣東金融界は去る二十八日午後八時から俄然混亂狀態に陷り極力惡化防止に腐心してゐるが益々惡化、即ち大中銀行及嶺海公司の營業停止後の諸銀行も危機を傳へられ、市内十數軒の錢莊は總て破產又は閉鎖した市民の兌換請求に依る窮餘の策として惡質銀貨を以て兌換忽ち暴落し同銀行の紙幣流通不能となり省銀行の一元五元紙幣は甚しい内步で授受せられ、又十元紙幣は五割近く迄下落した

福建新政府が大赦

（福州一日發國通）福建新政府は廿日前迄の犯罪者に對し大赦を行ふに決し三十日其の旨を公布した、尙第三黨の徐謙は最高法院長に就任した

綿業團体が 印度側の不誠意に憤慨

（大阪二日發國通）デリー會商で我が最後案に對し印度側は何等の回答を與へず、その態度は極めて不誠意なるものあるため綿業三團体は政府案支持のためには印棉不買續行並に民間代表の即時引揚げも敢へて辭せずとの重要聲明を發し注目されてゐるが紡聯代表として派遣された同社井上、小野兩氏に即刻引揚げ方を嚴命せること判明したが、右につき津田社長は

事務の都合で引揚げを命じた、感情上の問題ではないと言つてゐるが、右二代表は我が民間代表部中でも重要な地位を占めてゐる關係から紡聯では津田社長に對し取る可く穩當な處置に出られたしと希望し目下種々考究中である

人事往來

▲高野少佐以下○○名（電信隊第○○隊）一日午後零時三十分發吉林へ
▲千田嘉平氏（貴族院議員）一日午後四時三十分發内地へ
▲林謙三氏（滿鐵總務部庶務課長）同上大連へ
▲李澤一氏（國民政府代表）同上
▲小林少佐以下○○名（野砲第○隊）一日午後九時四十五分着同日午後十時三十分發チチハルへ
▲飯塚大佐以下○○名（步兵第○○隊）一日午後六時二十五分發哈市へ
▲北條大尉以下○○名（步兵第○○隊）一日午後七時三十分着圖們から
▲櫻井大尉以下○○名（步兵第○○隊野砲第○○隊）二日午前一時二十分着圖們から同日午前四時四十分發チチハルへ
▲工藤忠氏（執政府）二日午前七時着奉天から
▲松島鑑夫氏（關東廳外事課長）同上大連から
▲吉原中尉以下○○名（工兵第○○隊）二日午前九時發チチハルへ
▲馬場中佐（新京憲兵隊長）同上通遼へ
▲小田曹長以下○○名（步兵○○○隊○○隊）二日午後六時二十分發大連へ
▲御厨外事課長（關東廳）二日午前七時着國都ホテルに投宿中

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 [illegible]
同 遠限 [illegible]
紐育銀塊 [illegible]
孟買銀塊 [illegible]
米英爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]
スチール株 [illegible]
アナゴンダ株 [illegible]

▲上海標金
現物 一月限 三月限 五月限 七月限 九月限 十一月限 [illegible]

▲上海日本向
第一回 第二回 昨止 高値 安値 本寄 步値 [illegible]

▲上海倫敦向
第一回 第二回 [illegible]

▲上海紐育向
賣値 買値 [illegible]

▲大連金鈔票
現物 寄付 步値 引値 高値 安値 出來高 [illegible]

▲大連上海向 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲阪神日米爲替
第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式
株 新紡 新鐘 同 大鐘 大東 [illegible]

▲同 短期
新 新 新 [illegible]

▲大連株式
新 [illegible]

▲大阪三品
當先 五品 [illegible]

▲大阪棉花
當限 一月限 二月限 三月限 四月限 五月限 先限 [illegible]

▲大阪期米
當限 中限 先限 [illegible]

▲仁川期米
當限 中限 先限 [illegible]

▲横濱生糸
現物 當限 先限 [illegible]

▲神戸豆粕
一月限 十二月限 [illegible]

▲大連特產
▲カルカツタ麻袋
筋 [illegible]
●麻袋 不申 [illegible]
●大豆 現物 十二月限 一月限 出來高 寄 引 [illegible]

新京市況

糧豆現物
特產 出來
大豆 九車
高粱 五車
小豆 四車
包米 四車
鈔票對金票 [illegible]
現大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]
●豆粕 現物 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]
●豆油 現物 十二月限 一月限 二月限 [illegible]
●高粱 現物 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible]

新京特別市營住宅 貸付廣告

一、所在地
日本人式住宅 民政部前 三十五戶
滿人式住宅 民政部裏及東三馬路 八十四戶

二、使用料及戶數

號	料金	戶數
甲號	九〇圓	五戶
乙號	六〇圓	一〇戶
丙號	四〇圓（同）	二〇戶
甲號	五〇圓（普通）	八戶
乙號	三五圓（同）	二四戶
丙號	二〇圓（同）	三六戶
丁號	一〇圓（同）	一六戶

（各一戶ノ料金）

三、申込場所 新京特別市公署社會科 電話三九五七番

四、申込期限 十二月五日

△注意 從來口頭等ヲ以テ申込レシハ無効ナルニ付キ新ニ申込ヲ要シ希望者ハ社會科備付用紙ヲ使用セラレタシ

昭和八年十二月二日

新京特別市公署

亡父佐市儀葬儀の際は御會葬御燒香を賜り忝く不取敢以紙上厚く御禮申上候

昭和八年十二月二日

嗣子 岡本和實
親族 秋本道太郎
親族代 山崎正義
友人 岡村末吉
總代 天野恒太郎
淺野勝太郎
片岡孝明
聖德會代表 赤羽一二
岡山縣人會代表 坂野高明
町内會總代 田中卓二

撫順炭需給伴はず 石炭饑饉來か
スワ!!採煖燃料の非常時! 各家庭へ御注進く

石炭饑饉が來る、今年の滿洲には石炭饑饉が來るだらうと不祥な消息がある、冗談ぢやない滿洲には撫順と云ふ無盡藏の炭坑を控へてゐるぢやないかと

『我等』のこの御注進くを耳にきゝ流したら、後悔臍を噛むことがあるだらう、若し無かつたらお互に幸福だと云へやう、我等は嘗て大正七、八年頃苦い經驗をなめてゐる今度來ると思はれる石炭饑饉と原因は違ふが、要するに結局石炭の不足を告げる、供給が需要を充たすに足らぬことに現在既になりつゝあるのだ三度の飯は一度くらひ我慢してぬきにしてもこらへられるくらひ、冬期不可缺の石炭が無くなつては滿洲の冬は凌げないと云はれてゐるくらひ、冬期不可缺の石炭が乏しいと聞いては滿洲在住民の一大脅威である、新京石炭販賣組合に就いて調べてみると左の如き數字を示された、

昨年の十二月の消費量が七十八萬二千七百八十八噸、今年の注文量が同月九十三萬二千二百二十五噸で差引十四萬九千四百三十七噸增加である

『今日』この頃は滿洲未曾有の大建設時代にあたるとかさであつて尙この數字を示すやうでは、これから本格的の寒が來て急激に需要が殖へたらどうなるかと組合では頭を惱ましてゐる、現在の貯炭量六十五萬九千四百噸の一ケ月の發掘能力が七十八萬五千八百八十噸であるが販賣決定量が八十三萬四千で貯炭量が日にく減つて行く譯で途に沿線各地の供給が調節されねばならぬことになる、主なる原因は內地に於ける工業の殷賑で中塊炭の如き一ケ月二百萬噸の需用があり滿洲に於ては銀高の關係で社外炭は顧みられず滿鐵へくと注文が殺到する滿鐵としては從來は撫順炭の販路を擴めるに專念したものだが今では如何にして注文を斷はるかと

『苦心』してゐる有樣、これまでは長期多量の契約を希つたのが、短期少量の取引それさへなるべく御免を蒙りたい、今日は今日明日はまた御相談が出來たらといふ現象、斯うまでしても滿鐵は滿洲在住民に石炭饑饉の脅威を與へぬやう、折角擴めた海外仕向け或は哈爾賓方面に開拓した販路を抛つてもと臍を固めてゐるさうであるが一方運輸の力も各地に亘る貨物輻輳のため、全線へ配給に九百貨車を要求しても八百五十車に減らされ更に軍需品などの關係で差繰りが行はれ、八百車ぐらひが動くことゝなつて居り其中新京に着くのは哈爾賓行きを込めて一日三十八車ぐらひと言ふ心細い量のところへ地賣炭が一日千百噸も要るので組合では

『躍起』となつてその送炭增加に努め則生氏が出連して本社に居催促をすること十日あまり、一先づ歸京したが此分ではいつ何時貯炭場に貯炭なしといふ不祥事が起らぬとも限らぬ滿鐵としては決して在滿住民を苦しめるやうなことをせぬと云つて は居るものの萬一といふことがある、要は各家庭に於て、一週間や十日焚くだけの石炭はいつも殘つてゐるうちに次の註文をするくらひに心掛けたら、貯炭場に貯炭なしの非常時に遭遇しても慌てることはない、そのうちには何とか差繰りがつけ得られると思はれる、これが

『杞憂』に終るやうなら悅ばしいことであるとのことであつた

昭和八年のゴールへ急ぐ師走
はや街の店頭には春の訪れ
羽子板、カレンダー、日記帳

松、梅、櫻……雨の十一月も去つて早や桐の十二月!!!非常時一九三三年もめくられる花札のそれのやうにペール一重の外にのべて來て一九三四年と今まさに握手せんとしてゐる、ボーナス氣分を師走の風にのせた新京商店街は今歳末氣分オンパレード、華やかに三四年への前奏曲をかなでてゐる、新春の尖端を行くABC?……

A—羽子板、新しくデビューする意匠は昭和の子供、流行歌を形どつたもの、オリンピツク等で三四年も依然小唄と運動の禮讚を思はせ從來の武者人形や京美人は次第にその影をひそめてゆく感がある、値段は普通が一圓—三圓、上等になると七、八圓である、B—カレンダー、三四年はあまり大きいものでなく台は杉板、上部に燒ものゝ惠美須大黑等をつけた柱掛にはほんとにふさわしい瀟洒なものC—日記帳、早や本屋の店頭にうづ高く積まれこれは別に目新しいものはないが備忘錄は各日記帳とも本年より一段と充實してその苦心のあとが偲はれてゐる、値段はポケツト用、英文日記、學生日記、婦人日記、家庭日記、令孃日記等々何れも五十錢から八十錢特製で一圓二、三十錢本年と大差はないやうである

苦力を騙る僞刑事

河北省生れ苦力王士偽が一日午後七時ごろ開原に歸るべく新京驛構內三等待合で列車を待合してゐると二十三歳前後の朝鮮人男が自分は新京署の刑事だが一寸調べることがあるからこいと王を構外に連れだし身体檢查をなし王の懷中から現金廿圓七十七錢を取出した後本署に連行するとて再び王を連れ警察署前を通り新京郵便局北側に行くと待つておれと命令したので王は云はるゝまゝに待つてゐると刑事は局內に入つたがいつまで待つても刑事は出て來ないので僞刑事に一杯喰されたことを知り右の旨新京署に屆出た、同署では目下犯人搜查中である

歳の瀬
難戰圖(四) 追ひつ追はれつの競爭
印刷屋の卷

年末は印刷屋にとつて一番の書入れ時だ一枚の年賀狀や名刺で一年間の御無沙汰を帳消ししやうと云ふズルイ考への者、一錢五厘の投資で顧客の氣嫌をとる者の別はあつても世の習しとして年始には年賀狀や、年賀廻禮をせぬわけに行かぬ、そこで印刷屋はその業者印刷を何とかして一枚でも多く注文を取らうと血眼になり、滿洲國政府通りには、各科每に、年賀狀名刺の見本一組宛を配つて「注文は如何で」とやつてゐるが、何樣見本の送り先が多いため双發洋行一軒でも數百圓の見本を送つたと云ふから見本だとて馬鹿にならぬ、然も近江、三友社、雙發等の大印刷工場から群少印刷屋に至るまで十數軒の同の者が、ワンサくと押しかけての注文取競爭は、それこそ文字通りの難戰圖である

△……△

傾日滿洲國財政部の受付に現はれた雙發の外交員氏、一册に綴じられた見本を山の樣に出して、サテ一吹して「どうです、一つ」とスピヤーの箱を出して、受付氏が四五名並んでゐる中にポンと出した、「ヤァー有難ふじやあ一本頂戴しますかな」と受付氏の二三名件の煙草を取つてスパリく「どうです、他の印刷屋は來ましたか?」「イヤまたです」「じやあ一つ各科を廻つて來ますかな」「まだ駄目でせう年賀狀なんか何枚要るか未だ調查してゐないでせう」「然し注文だけ豫約しさかんと」と彼氏八件々タンタ振りを發揮してゐる

「どうです、貴方方も一つお作りになつては」「さうですな折角お出でたのだからお願ひしませうか」そこで百枚一圓の年賀狀が三人分定つた「お隣のお二人さんは?」「私ももう近江の方に約束させられてゐるんですから又の時に」「でもまだ御注文なさつたわけでなし、勉強してゐますから一つ……」「それが一寸……」「ですが、私の方と近江は大体設備が違ひまして……」その時入口のドアーを開けて入つて來た一人の男、一寸目禮してそのまゝそこに腰かけてゐた

△……▽

雙發子の言葉は續く「で活字も、宋朝、明朝、丸ゴチ、角ゴチ等種類が多く、この見本の通り色刷や何色刷りでも出來るわけでして、紙もこの紙ですと他所は一圓二十錢取りますが、私の方は一圓でお願ひしてゐるわけです」そのとき何思つたか後から來た男はプイと立つて室を出て了つた

雙發子が暖ツパタして喋りこんでゐる間に彼氏はどこを廻つたのか?間もなく雙發子が各科を廻つたが、何科でも半分以上は近江に取られてゐた、然も雙發と同じ値段である上に、たつた今來たとの返事、漸く廻つて受付に歸つて來た彼は、そこに先刻の男が、他の二人から注文を取つてゐた、何と彼は近江印刷の外交員氏であつたのである、雙發の外交員氏今更口惜しがつたが、後の祭り「よし、總務廳に行つてあすこで勝つてやるぞ」と彼は先に飛び出した、近江子が先手を打つた嬉しさで話こんでゐる間に彼が何れだけ活躍したか、追ひつ追はれつの競戰は十二月の月末も押し迫つた二十八、九日まで續くさ……その上外交員氏は注文の步合三分から二步五厘であるから、一月の生活費を受るため一圓の注文を一体どの位取らねばならぬか?、考へただけでもウンザリする、(次は大賣出しの卷)

街の日記

愛知縣人幹事會 記念碑建立で

既報、歩兵第六聯隊記念碑建立に關し一日午後二時から地方事務所理事室で愛知縣人幹事會を開催、當日は謝村參謀副長代理大原大尉始め地方側から山內顧問その他十余名出席、加藤幹事から寄金募集方法につき大体の說明があり、各幹事意見交換の結果、滿洲國遠藤總務廳長、品川監察部長、地方側から地方事務所山內地方係長、伊藤正隆支店長、金泰洋行主石黑仙治郎氏加藤地方委員ら十四名の發起人をあげ、三日から實行に着手することになつた

取立てた金を持ち逃走

市內吉野町二丁目六番地カフエー初音早田イトさんは知人である群馬縣生れ、横尾錄郎(三〇)に城內菊水旅館に八百圓の貸金取立を依賴したところ横尾は早速二十九日菊水旅館を訪れ元金二百圓と利息十二圓を受取り歸宅後早田さんに明日支拂ふ旨を告げたので早田さんが三十日菊水旅館を訪れると前日二十九日横尾に手渡した事判明したが横尾は受取るや前記金額を横領行方を晦したので早田さんは直に新京署に搜査方を願出た

遺骨還る

歩兵第〇〇〇隊附故西村伍長外七体の遺骨は一日午後六時二十九分着京部隊とともに圖們から來京、同日午後十時二十分發哈市へ輸送された、歩兵第〇〇〇隊附故池白伍長の遺骨は二日午前九時五十分發列車で大連に、故今村二等看護長(新京衛戍病院附)とともに輸送された、帝國在鄕軍人新京聯合分會、新京聯合婦人會は弔旗を持して驛頭で見送つた

日の出を拜するつどひ

三日(日曜日)朝六時卅分より西公園誠忠碑前にて(新京日出時刻六時五十五分)なほ市氏早起會は午前七時から誠忠碑前で行ふ

落しもの

▲住吉野九丁目六番地自動車運轉手正盛千城氏は二日午前七時から同八時の間新京郵便局から自動車で自宅に歸途財布一個在中現金八十錢郵便貯金通帳一冊額面百八十圓印鑑一個を落した▲梅ケ枝町二丁目十七番地山田推次郎氏は一日午後九時ごろ新京驛から自宅に歸途白象牙印鑑一個を落した▲花園町二丁目廿二番地の二機關區修繕員鈴木清氏は同日午後七時ごろカフエー精養軒から城內西九馬路料亭菊水に行く途中金側腕卷時計八型時價廿圓を落した

盜難居

▲入船町四丁目十一番地鐵工業皆川勝次氏所有自轉車一台中古品一日午後五時から同八時の間に自宅前で窃取された

新稅法の施行により全滿農業の開發を期待
熙財政總長は語る

既報、新出產粮石稅施行に際し熙洽財政部總長は語る

滿洲國政府に於ては全滿豐作飢饉對策として特產共同販賣會を設立し穀價値下りによる特產取引の澁滯並に金融梗塞緩和を圖りつつあるが更に全滿農民の恒久救濟として新出產粮石稅を制定斷行し全國民の負擔を輕減し遍く王道の光に浴せしめることになつた、滿洲國政府が建國以來全民衆の福利增進を目標に着々として財政建設を遂行しつつあるは贅言を要せないが先進の世界列國が增稅に次ぐに增稅を以て漸く世界共通の財政難關の切拔けを行はんとして居る際獨り後進の滿洲國のみが悠々として減稅を行ひ尙は餘裕綽々たるは滿洲國財政確立卽ち滿洲國王道政治が全滿に普遍徹底せるを實證するもので、今後主力を全滿產業開發に傾注し、民力涵養につとめ「富强滿洲國」の實現に邁進せねばならぬ

興安省內に實業教育を實施

最近の調査によると興安省內に於る初等學校並私塾は現在七十九校開校され(西分省札魯特、巴林阿爾秤爾の各旗を除く)教員は二百八名、生徒は三千八百六十名就學し、漸次初等教育機關の完備を見つつあるが、之に反し中等程度の教育機關は僅かにチチハルの興安第一師範及び奉天興安第一職業の二校のみで極めて數が少く、當局に於ても此の現狀に鑑みて實生活に即せる實業教育を實施すべく目下具體案を立案中である

滿期除隊兵が鐵道事務所へ就職
今後もなるべく就職の斡旋

除隊兵の就職についてかねて斡施しつゝあつたが、今回滿期除隊した兵十二名が、滿鐵新京鐵道事務所に就職することに決定、二日入社することになつたが今後も除隊後滿洲に踏み止つて活躍したい希望者に對しては近く大擴張して本格的に活動することになつてゐる關東軍の職業補導部と協力、聯合分會で在鄕兵の就職に盡力すると

大連錢鈔の先物取引激減
爲替管理法施行の影響

(大連一日發國通)大連錢鈔市場に於ける本年度下半期(六月—十一月)中の賣買高は先物十六億一千七百六十七萬圓、現物受渡高八千八百七十五萬圓、錢鈔信託會社手數料收入は十七萬一千五百二十六圓であるが、これを上半期に比較すると先物取引は九億八千六百六十萬圓の激減を示し現物受渡高は二千八百十三萬一千圓の增加を示してゐるが先物取引の激減は爲替管理法實施の影響であり現物受渡高の增加は從來場外取引が行はれてゐたのを取締り市場取引の勵行に基因するものであるが先物取引の激減に依り信託手數料收入も九萬八千八百四十二圓の減少を來して居る

海林北安鎭克山の新線
十二月一日から改稱

海林、北安鎭、克山の新線は十二月一日から本營業を開始するが、海林北安鎭間は呼海鐵路局、北安鎭克山間は齊北鐵路局が經營、呼蘭、海林、北安鎭間は濱北國道、齊々哈爾、克山、北安鎭間は齊北國道と改稱され、同線列車は各等食堂車を連絡、北安鎭止りで運轉するが同線の開通は國境警備上に多大の關係あり、その機能の發揮は軍事、經濟的に期待されてゐる

手小荷物の取扱ひやゝ減少

新京驛手小荷物事務所が十一月中に取扱つた數は次の通りである

一、發送の分 手荷物一萬六千六百九十六個、小荷物七千七百十八個、合計二萬四千四百十四個

一、到着の分 手荷物一萬六千二百七十六個、小荷物二萬千百九十二個、合計三萬七千四百六十八個

で十月分と比較して見ると手小荷物の到着數が七千個の減少を示してゐるが、これは建築材料が減じたゝめで又十二月になつたら歲暮、正月を控へて多くなるものと見られてゐる

花街の噂
鮨をパクリ

月は朧に東山、霞むよこのかざり火に、夢もいざよふ紅櫻、燃ゆるおもひを振袖に、祇園戀しやだらりの帯よ……そのだらりの帯の京の舞子はんがこんな色消しなところ、恥しがつていやがるのを無理にかつぱらつて來るのに骨が折れた、これは開花の千代香が若かりし日のおもかげ

×

若かりし日なんて云つたら古いものだと思はれるかも知れませんが彼女今年十八、四年前のであります、未だに眼のあたりや眉のあたりにこのおもかげが殘つて居りますばかりでなく、稚氣去つて凄艶さを加へて居りますことは勿論であります

×

君はどこだねとたづねますと京は一條の戻橋と答へます、冗談ぢやない、父は五條の扇折、舞を好みて舞ひし故、妾も稚き頃よりして、数を受けしが身の徳に……なんていふんだらうとまぜつかへすと、あらアほんまどつせとその眞實であることを力說します

×

開花に來ましたのは十月末、頗るほがらかな妓でありますが茶目であります、まぐろのすしをパクりとやらうとしてゐるところ寫眞の通り……

僞造紙幣旺んに流通

滿洲各地に頻々として發見される僞造紙幣が當地にも相當額流入されて居るものとして關係ケ所では嚴重なる警戒中去る二十九日當地正隆銀行支店で僞造らしき鮮銀五十錢の銀行券を發見鑑定の結果全く僞造と判明四平街署に屆出た四平街署に受付たる僞造紙幣は十一月中に既に四件に上ると

おめでた
故東仙松氏令孃の婚約

長野縣小縣郡和村出身奉天滿洲國警備處勤務竹內茂一氏五男士夫君(二七)と佐賀縣藤津郡古枝村安富仙太郎氏孫初子さん(二二)は新京婦友會長岩坂李三郎、吉野町秋枝正一郎兩氏の媒酌で婚約成り三日午後二時から新京神社神前で結婚式をあげる、因に新婦は舊長春時代齒科醫として知られてゐた故東仙松氏の養女で目下滿洲國政府にタイピストとして活躍してゐる

けふの銀相場

鈔票對金票	一一二・五〇
現大洋對金票	一〇九・一五
國幣對金票	一〇九・一五
現大洋對鈔票	九七・九〇

慶安異聞 艶魔地獄

（講談上演映畫化）　玉水三郎　（畫）長谷川小信

（百八）

秀忠法要（一）

大久保彦左衛門は、時節を待てと背放つて、獨り平氣でゐた。けれども久米の平内、入獄中の小島三平父子の身を案じ、時々は手を廻して町奉行の處置を探つてゐた。

一日平内は駿河臺の大久保方へ慌たゞしく訪れた。

平内は客間へ通されると、及び膝になつて

『御老體、時節を待てと仰せられましたが、何うなりますな。今日は確と此儀を承はりたく、唐犬權兵衛や八重に代つてお尋ねに上りました』

相變らず沈着な老人、ニコ／＼しながら、

『平内、貴公武藝者にも似合はぬ慌て者だな。俺が待てと言つたらそれまで待てば可いではないか』

『それが何うも待てませんので、敵に於ては反間苦肉の策を施しまするに依つて、安閑として居られませぬ』

『ハヽア深見重左衛門を、達磨茶屋へ呼び出した一件か』

『エッ、最早御老體には、それを御存知であらせらるゝか』

『知つてるとも。青山主膳は第一の策略として、唐犬方に屬する豪傑の一人を、味方にせんとして、用人井倉源太左衛門が見知りを幸ひ、深見を引つ張出したのだ』

『御存知の上は何も申上げませんが、深見は青山の味方となるやうな顔を致し、酒肴を鱈腹よばれまして歸ると直ぐ私に告げました』

『それでも可いではないか。何も騒ぐ事はない』

『それが默つて居られません。それは手前の身に取りまして、一大事が出來致しましたので……』

『言はつしやるな、知つて居ると申す。弟子が道場を去る一件か』

『アッ、それも最早御存知ですか。之は恐れ入りました』

『出て行く弟子なら、みんな出して了へ。來たるは拒まず、去るは追はずとさつしやい』

『御老體の如き呑氣な事は申しては居られませぬ。既に兩三日前よりして、旗本の子弟が様々の口實を以つて五人十人隊をなして道場を去りまする。今日では百人以上の門弟を失ひました』

『アッハヽヽヽ、左様か惡い跡は善いといふから、其跡は屹と良いと思つて、唯時節を待て』

『又時節ですか、迷惑仕ります。左様な悠長な事を仰せられましては。何とか手段はないものでござりませうかな』

『流石の武藝熟達の士も、弟子を失つては飯問題だ。心配になるらしいな』

『らしい處ではござりませぬ。併もそれが皆青山主膳の爲す處と判つて居りますので……』

『如何にも左様ぢや。反間苦肉の妙計ぢや。天下の豪傑たる久米の平内を、裏所から攻める所、却々青山も味をやるな』

『御老體には青山主膳めをお褒めになるとは怪しからん』

『アッハヽヽ、巧い所は褒めてやるさ。ソコで此方も其様に計略を用ゆれば可からう』

『手前には卑怯な策略などは、頼まれても出來ませぬ』

『それならやつぱり敵の策に乘つて馬鹿な顔をして居るより外はない』

『それゆえ御老體の智慧を拜借に參りました』

『智慧は出んよ、唯時節を待つより外はない……アッハヽヽ』

十二月三日 舊十月十六日　日曜　癸卯　先勝　定　卯宿

- ●一白の人　思慮分別を廻らして努力すれば成功疑なし　乙と丙と寅が吉
- ●二黒の人　順序正しく物事を運べば失敗をも取返す日　丁と庚と寅が吉
- ●三碧の人　輕々しき態度を改め自重すれば平安を保つ　乙と未と癸が吉
- ●四緑の人　賴むは己が一心と奮闘怠らざれば功果あり　乙と未と寅が吉
- ●五黄の人　人の言に惑はされて損失を生ずることあり　丁と庚と寅が吉
- ●六白の人　煩悶苦勞ありて獨り懊惱する不愉快なる日　乙と辛と寅が吉
- ●七赤の人　後から／＼と煩勞の重り來る日焦る可らず　甲と丁と辛が吉
- ●八白の人　目上と隔意を生じ易き日兎角平和が勝なり　乙と丑と寅が吉
- ●九紫の人　人々の援助加はりて諸事成就する幸運の日　庚と壬と癸が吉

大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

發行所　新京日日新聞社
發行人　十河榮忠男
編輯人　松本
印刷人　谷啓二郎

政局の危機は去る！

豫算問題圓滿解決

海軍の再復活要求千五百萬圓

漸やく容認さる

〔東京二日發國通至急報〕二日午前十時首相邸に開かれた豫算閣議は各閣僚の努力により圓滿解決を告げ、政局の危機は一先づ去つた

〔東京二日發國通至急報〕本日の閣議の結果海軍省の復活要求中一千五百萬圓を容認し、右の中一千萬圓は滿洲事件費豫備金中より支出し、殘余の五百萬圓は大藏省より支出する事に決定、さしも紛糾を重ねた海軍豫算も茲に解決を見るに至つた

圓滿解決まで

海、藏兩省が互ひに讓らず

首相解決策に苦慮

〔東京二日發國通〕齋藤首相は一日高橋藏相を訪問し懇談したが、高橋藏相は重大決意を示して絕對に讓らず、大藏海軍兩省の正面衝突の危機は愈よ目前に迫つたので、齋藤首相は

「藏相」訪問後荒木、山本兩相を訪問して局面打開策につき斡旋方を種々懇望し兩相も之を受諾したが同日夜更に堀切翰長を官邸に招致し二日の閣議の準備方法に付き協議を重ねた結果、閣議の形勢險惡となつた場合は懇談會に移し荒木、山本兩相が斡旋役として關係閣僚の懇談を行ひ打開策を講ずる事となつた、而して齋藤首相は依然前途の見込みつかず、困惑してゐるが若し妥協が出來なければ首相自ら乘り出し双方の面目を立て何とか圓滿

「解決」を圖りたいとの望みを繫いでゐる模樣である、海軍の村上經理局長と荒木主計少將は一日午後大藏省に藤井主計局長を訪問し、再考を求めたが藤井局長は斷乎折衝の餘地なしと突きはね、會見を終つた、而して海軍側では要求額を明示してゐないが大体二千七百圓と觀られこれが一蹴されれば大角海相の進退に關する重大問題とされてゐる、豫算妥協の一方法として滿洲事件費豫備費二千萬圓中半額程度を海軍に振向ければ豫算總額は膨脹せず高橋藏相も

「滿足」すると認められるが陸軍はこれに絕對反對してゐる荒木陸相は

自分がこれを考慮する樣に傳へられるがそんな事は全然あり得ない穩やかにしてゐればこつちの分迄取上げると云ふのなら今度からはうんと騷ぐかも知れないぞと語つた

英國にも反響

軍縮會議の圓滿解決のため

わが廣田外相の提唱

〔東京二日發國通〕廣田外相が來るべき一九三五年の軍縮會議を圓滿成立せしめるため米國に對し豫備交涉提唱の用意ありとの報道は米國に相當の反響を與へた樣であるが、米國の海軍

「現有」勢力を重視し且つその軍備組織に多大の關心を有する英國でも好感情を持つて迎へて居るもの丶、此の豫備交涉提唱に對する英國側の今後の出樣を懼り必要に應じて松平大使より眞意を說明せしむるため、一日廣田外相より松平駐英大使宛左の如き訓令を發した

帝國政府の軍縮會議豫備交涉に對する態度は一九三五年の軍縮會議を圓滿成立に導くためには緊密なる關係を有する二ケ國乃至三ケ國間に本會議前豫め豫備交涉を行ふことは最も望ましいとの

「原則」的意向を有するものなるも米國とのみ之を行ふや否や或は時機を如何にするか等は今後の成行きを充分愼重に觀望せんとするものなる故右の點誤解なき樣にせられたし、云々

滿洲國調査に

着任途上の獨大使

特産と機械の通商を協議

〔東京二日發國通〕ドイツ系商社への情報に依れば、着任途上のドイツ大使は政府から滿洲國の政治、經濟事情調査と獨滿貿易促進の使命を受けた由で在滿ドイツ人商社も多大の期待をかけてゐる、十六日大使の到着を待つてドイツ機械と滿洲産原料品、大豆等の通商々議が開始される豫定である

新京商議正副會頭

あす愈よ改選

果して誰に落着く？

世間の下馬評はとりどり

來る四日午後三時より理事者の改選を行ふべき新京商工會議所會頭及副會頭は果たして誰人か、會工會議所の活動は時節柄民間商工業者の爲めに最も

「緊要」にして今回改選に伴ひ從來の不振不評なる會議所の面目內容を一新し積極的發展方策を講じ市民の期待に副ふべく努力を要するが對外的に新京は國都たるの關係上全滿他地方に於ける會議所に模範ともなり、又日滿官憲各方面及日本內地の會議所理事者とも折衝を要することもます／＼多く理事者たるもの丶人格、識見、素養、重味あり熱心に事を處する底の人物を特に要求され從て他人に拘束を受けず同業者又は取引關係乃至緣故關係を捨て自巳の信ずる人を選擧すべきである、新京會議所新理事者の

「顏振」れは此意味に於て各方面に多大の注意を喚起しつゝあり、一方新京會議所元老株とも稱すべき島名氏は病氣引籠中、又栗原、彼末兩氏は往年理事者改選の際紛糾を來たし遂に會議所閉鎖の止むを得ざる狀態に立到りたる當時の苦い經驗の爲め、事勿れ主義を持し今回もなるべく候補者間に互讓的圓滿進行を勸め此間に斡旋を試みつつあり目下市中に傳へらる理事者の候補者は四戸、岡田、穴澤、前田、佐藤、石崎の諸氏で何れも一長一短狀態で會議所事務局方面の適否說も大に參考に借すべきものあり又會議所理事者に

「當選」して迷惑を感ずる立場の人もあるがそれ等の人が會議所理事者に當選した場合辭退を許すので、時節柄繁忙の人々も多く自然適當の理事者を得難く遂に理事者の人物漸次低下するを免れざるべく、何れにせよ今回元老株たる島名、栗原、彼末三氏が病氣又は其他の都合を以て會議所內閣の編成に付き世話役に廻り元老然として矢面に立たざることは甚だしく物淋しさを感ずるのみならず非常時に於ける新京會議所の爲めに元老株の出馬を希望する向もある

沿線へ配置

養成所出の路警

〔奉天二日發國通〕去る十一月一日鐵路總局に於て募集し舊東北大學跡の路警養成所に約一ケ月の教育を受けた路警九十四名は廿九、卅、一日の三日間に亘り奉山、四洮兩線を除く各沿線に配置された

王道樂土を慕つて

入滿希望續出

平津地方から避難民五千名

南京政府で旅費支給

滿洲事件以來平津地方に避難中であつた避難民は十一萬五千人ありその中三萬人は各自歸鄕して生活が安定してゐるが、その他の者は同鄕會難民收容所、紅卍會で救濟中で寒氣迫ると共に不安の念に襲はれ王道樂土滿洲國を慕つて歸滿希望者續出してゐるが旅費なきため十月十七日以來再三救濟委員長何應欽に旅費支給方請願中であつたところ今回いよ／＼南京政府で無償乘車及び旅費支給を決定豫算大洋十萬元を計上した、入滿希望者は約五千名あり十二月中旬より輸送み開始する

滿鐵辭令

事務員を命す　新京鐵道事務所勤務を命す　菊地長重
技術員を命す　新京機關區技術助役を命す　路次省一
技術員を命す　新京檢車區電氣方を命す　竹田常次
技術員を命す　新京鐵道事務所勤務を命す　向井昇
技術員を命す　新京機關區機關士心得を命す（各通）　高橋一郎　山田智一
技術員を命す　新京國道事務所勤務を命す　星宮求　西岡亮　小野孝次郎
事務員を命す　新京機關區庶務方を命す　瀧川澄
事務員を命す　新京保線區庶務方を命す　小島甫　松富陳
技術員を命す　新京保線區技術方を命す
新京地方事務所事務員　丸山義一郎
外勤員を命す　福原茂治
雇員を命す　新京機關區修繕方を命す　佐前正成
雇員を命す　新京檢車區電氣方を命す　高見正二　金澤富太郎　上野清　川上徹
雇員を命す　新京檢車區檢車方を命す　桑原秀雄　井下信治
雇員を命す　新京檢車區電氣方を命す　千葉勇三
甲種傭員を命す　新京機關區修繕方を命す　木田覺
甲種傭員を命す　新京檢車區修車方を命す
新京倉庫事務助手　甲傭　奥寅雄
商事部用度課事務助手を命す

滿洲國の外交官に

各國查證發行

それは事實上の獨立承認

國際聯盟に於て滿洲國の非承認を決議したが、全然決議に過ぎずフランス資本家は對滿投資を行ひつゝあるが、先般滿洲國に大豆との交換取引を申込んで來たドイツでは今回滿洲國の外交官に查證を發行しオランダも亦發行したが英國は辯法として身分證明書を發行し、事實上の滿洲國承認となり滿洲國の將來に輝しい未來が開けつゝある

滿洲國辭令

任事務官（薦任八等）命熱河省公署總務廳勤務（各通）　馬建福　太田道治　史怡祖
任技正（薦任七等）　工藤文雄
命熱河省公署警務廳勤務　實業部屬官　中元弘
任商標局屬官（委任三等）　景浦哲造
任中央觀象台技士（委任二等）　中村治郎
任中央觀象台屬官（委任二等）　工藤秀雄
任中央觀象台技士（委任二等）　布村茂
民政部屬官　李廷棟　命奉天省公署教育廳勤務（委任四等）

軍政部採用

邦人軍官

發表は五日

豫ねて軍政部に於て募集中の日本人軍官及軍需官の採用者は十一月末發表豫定の處、都合により多少遲延したが愈よ詮衡を終り、五日政府公報を以て發表されることゝなつた

江省內の

ペスト防疫

一日より廢止

黑龍江省內に於けるペストは當局の必死的防疫により最早其の危險全く消滅したので省內各地とも十二月一日より防疫を廢止した

貿易許可

齊々哈爾地方に於けるペストは全く終熄したので、十二月一日から禁止區域內の貿易を許可した

東亞產業協會

盛大な發會式擧行

東亞の經濟聯盟結成の大使命の下に生れた東亞產業協會は爾來意內容の整備に努めつゝあつたが最近事業方策も具体化、中央通りに新築中のビルディングも完成を見たので五日移轉の上八日新裝成れる新事務所に役員會を開催、翌九日午後五時半よりヤマトホテルに菱刈司令官、鄭國務總理、林總裁を始め日滿官民約二百名の名士を招待盛大な發會式を擧行、新事業方策を掲げて東亞全局に向つて經濟工作の歩を進めることゝなつたが刻下世界の大勢より同協會今後の活躍は各方面より多大の期待をかけられてゐる

松下練習艦隊司令官

滿洲國を訪問

一行五日朝新京着

松下海軍中將の率ひる練習艦隊の淺間、磐手の兩艦は三日大連に入港するが、司令官松下中將は幕僚六名並兩艦長を從へ、四日午後四時二十分大連驛發

「列車」にて北行、翌五日午前七時新京驛着の上、執政に謁見し、又菱刈大將、小林駐滿海軍部司令官、鄭國務總理、張軍政部總長、謝外交部總長を訪問した上、翌日午前八時二十分新京驛發列車で、哈爾賓に向ひ七日同地視察後歸連の豫定である。尚司令官一行氏名左の如し

練習艦隊司令官　海軍中將　松下元
同機關長　機關大佐　野村將三
同軍醫長　軍醫大佐　堀田愼之
同主計長　主計大佐　桑原憲
同副官　海軍少佐　鵜野寬
同　司令部附參謀　海軍少佐　鮫島素直
同參謀兼副官　海軍大尉　城野喬
淺間艦長　海軍大佐　太田泰治
磐手艦長　海軍大佐　原清

尚同艦隊に乘組中の士官、特務士官、海軍教授、准士官、計約五〇名及各科少尉候補生一六八名の一行も亦、十二月五日午後一時五十五分着列車にて來京

「執政」に謁見、軍司令官、駐滿海軍部司令官に伺候し、寬城子其他を見學、同夜十時新京驛發列車にて離京、撫順奉天の各地を視察する。同艦隊は十二月九日大連を出港し旅順、芝罘、青島、上海に寄港し、年末佐世保に歸港、爾後內地各地を巡航の上、明春橫須賀發歐洲方面に向け遠洋航海の途に上る豫定である

滿洲國軍の

討匪狀況說明

廣瀨中將軍政部總長を訪ふ

今回の吉林省大討伐に參加した滿洲國軍は吉林省軍の主力と黑龍江省軍、靖安軍の各一部を合し總勢實に五萬に及んだが日滿兩軍の協力動作は申分なく緊密に行はれ而も滿洲國軍の戰鬪力は從來より著しく向上され數百の敵を殲滅せる等の事例ある外軍紀の向上全く見違へるばかりで、軍隊の對民衆觀念も一變し今や漸く國家の軍隊たるの實を擧げつつある。此外民衆が軍隊と協同動作に出た實例があるのは甚だ愉快とする所で國家意識が逐次邊境の土地にまで普及しつゝあることが證せられる尚右に關し日滿兩軍の總指揮に任じた廣瀨中將は一日滿洲國軍政部に總長張景惠上將を訪ひ討伐戰の一般經過と共に詳しくその狀況を說明する處あり、軍政部當局も大いに滿足して居る

滿洲問題が

早く解決せば

日支懸案も一瀉千里と

李擇一氏大連着

〔大連廿日發國通〕李擇一氏は今二日朝七時着列車で來連しヤマトホテル星ケ浦別館に入つた、滿鐵其他に挨拶の上今二日午後九時發列車で北行の豫定である、尚同氏は次の如く語つた

日本に行つたのは別に政治的使命は無く只私用です、福建獨立は新聞を觀て知つてゐる程度です、私の觀る處では今のところ廣東派と連絡なく大してものにならうではない、南北諸省には影響なしと觀て樂觀して居ます、滿洲問題が早く解決すれば日支懸案も一瀉千里に解決するのですから早くなんとかしたいものです

特產出廻り本格的

治安の確立と引續く絕好のコンデイシヨンに惠まれ各地特產物の出廻りは本格的となり價格は豐作と搬出容易に依る出廻增加により例年に比し幾分格安であるが大豆の本場遼陽の如きは一日平均多きは三十五、六車、平均三十車を搬出してゐる

日滿合辦

棉花

愈よ操棉開始

〔奉天二日發國通〕農事立國の國是の下に資本金百萬圓、日滿合辦によつて設立された棉花會社は十一月一日より遼陽機關庫跡を借受け工場設立中であるが去月廿六日操棉機廿臺到着したので操棉を開始したが、將來は同工場に二百臺を置き明年收穫期より愈よ本格的操棉を開始することゝなつた、十年後には全滿工場を設置し、年產一億五千萬斤の操棉を製產すべく意氣込んでゐる

鐵事營業長

事務引繼終る

兩氏挨拶に來社

前新京鐵道事務所營業長田中末治氏及び後任の野村營業長は一日午後七時半着京二日午前十時新舊營業長の事務引繼ぎを終へ所員に對して離着の挨拶あつて後挨拶廻りに出掛けた二日午後五時半から料亭曙に庶務營業の部員約四十名を招じて榮離任の宴會をなす

奉山鐵路局轉出の元新京鐵道事務所車務長技師福田又司氏同營業長田中末治氏は鐵路總局哈爾賓在勤となり後任車務長鉛川泰雄氏、營業長後任野村富哀氏同伴挨拶に來社した

アイスホッケー

チーム編成

政府部內で

ウインタースポーツの華スケート競技を統制する滿洲國滑氷競技協會は去月廿九日の創立委員會により正式成立を見たが、同協會新京支部に於ては滿洲國政府部內より優秀な選手を集めてアイスホッケーチームを編成し、大同公園リンクの完成を俟つて猛練習を開始する事となつた、同チームには飯澤中將以下ゴールキーパーとして日本有數の百束君（醫大出身）新京商業時代全國中等學校に覇を稱へその黃金時代を現出した佐々木（木）福元君、老巧を以て知られて居る久保田、眦毛、藤島、佐々木（協）君あり相當強力なチームである

人事往來

◆河本滿鐵理事　二日來京の予定のところ都合により見合せ

天氣と氣溫

二日の氣溫最高五度八、最低零下六度二、三日の天氣南西の風曇り後晴れ

茶話

商工會議所會頭の椅子に野心滿々たる〇〇氏は事變當時「滿蒙占領すべからず」と叫んで、在鄕軍人から苦しめられたが今では氏の言葉通りになつてゐるので、再び野心を沸らせてゐる、街の噂や人氣に對し「知らぬは亭主ばかりなり」らしいとは口の惡い人の言葉だが……◆滿電支店長の原口氏、青年同志會の幹事になつたためか最近とても若やいで、人を捉へては、大アジア聯盟結成を叫んで、氣焰當るべからずだが電氣の火華の樣にパッ／＼と光つて消えねば良いがとは氏を知る人々の言葉

そろ〳〵始まつた 賑かな忘年會
今年は相當はづみそうで…… 相場はどんなもの？

年末の御用納めが近付き、一年間精勤した人には一ヶ年間の汗を流すため、各所で忘年會を計劃してゐるが、今年の忘年會の皮切りは、一日夜の電氣屋さん連の一日會で、扇芳亭で行はれたが、地方事務所の忘年會が第二陣を承つて二日午後六時から

＝開花＝で忘年會を開く外、滿洲國々都建設局が十六日同じく開花で開く等ボーナス月の今月は、大小の忘年會が、毎日市内料亭で開かれる、一体今年の忘年會費用はどの位であらうか、一寸小當りに當つて見たところ開花、八千代、千鳥等の一流どころで一人前十圓から八圓までで藝妓が人員の半分、酒五本宛であるから可成りの勉強で時間は二時間乃至二時間半で、それより長くなれば又別に相談に應ずるが、大吉や梅本等二流どころになると余り大人數の

＝會宴＝は出來ぬが二十名から卅名の宴會は出來、一人前七八圓位で、料亭によつては五圓會費の宴會も出來る、又支那料理は大陸春、會宴樓、悅春樓等があるが、目下銀が高いため、割高となるが、八人卓子が酒を別にして十五圓位から二十六圓までで、卓子は、日本人は小食であるので十名位で丁度と云ふところで、日本人藝妓の三味がない淋しさはあるが、滿人妓女の吹や藝人の蛇味線や太鼓がきけるので、エキゾチックな忘年會が出來る、又これを一足跳びにモダンな

＝洋式＝にすると精養軒、サロンフジ、ゴンドラ、モナミ等々で、インテリらしい赤い氣焔をあげる女給相手に、ナイフを動かしても酒を別にして一人前二圓、酒と女給のチップまで加へて三圓か、三圓五十錢で大宴會が出來る、然し、個人的な小宴會は料亭やカフエーでやるのは割高となるので、食道樂などでハヂンマリとやるとふぐちり二圓、魚スキで一圓五十錢から二圓、かきめし、一人前六十錢で、同じ鍋をつゝく親しみと、鍋物の温かさで、ゆつくり語り乍ら飲むには

＝此上＝なく一人前三圓からでも出來るが、大体に昨年に比べて料亭方面が幾分客脚もしてゐるため一割位の勉強をしてゐるし、滿洲國のボーナスが出るのと、大小商人の進出が多いので、忘年會の數は割合多いであらう

滿洲國郵便局の 年賀郵便取扱
料金の安いのが人氣の的 十五日から開始

滿洲國郵便局は昨年初めて年賀郵便の特別取扱を開始したが其料金の低廉なると條件の寛大な點が受けて全國的に

＝非常＝な好成績を納め、當地富士町に在る頭道溝郵局だけでも實に四十萬通の引受があつたので、本年も來る十五日から三十日迄年賀特別取扱を開始するため目下局長以下日本内地出身の有經驗者が指導役となつて其計畫に多忙を極めて居る、何にしろ同局は全新京の集配事務を擔當して居るだけに郵便物は全部同局に集中さるるので年賀状も本年は七、八十萬通に達する豫想の下に臨時事務員も十五名を雇入れ總員百三十名の局員が大童となり公衆への奉仕的活躍を明して居ると、因に滿洲國郵局の取扱ふ年賀郵便は

＝料金＝を完納した書狀、葉書及印刷物であるが左の二種が最も得用である

印刷したる私製葉書）滿洲
印刷したる私製封書狀）
國内、關東州、日本、朝鮮、及中國宛、國幣一錢、同一市内國幣五厘

官製葉書使用の場合は其印刷と筆書とを問はず同一市内は一錢、その他各地は二錢につき注意を要すると

『スケートも本式に』お待ちかねのスケートが始まりました、西公園リンクも漸く一日から正式に開放されたゝめ大賑ひです、新京体育聯盟並に滿鐵運動會では各委員が交代で出かけて初心者のために手引をして呉れることになつてゐます（寫眞は西公園リンクにて）

年末で殖えた 電柱の貼り紙
警察で嚴重取締る

新京署保安係では大滿洲國の首都新京にふさはしい都市の美觀を保つため、さきに關東廳令で公布された廣告物取締規定に基き全市の電柱並に土壁、板壁に賣出、キチマ、貸家その他各商店の開業廣告を貼布してゐるを各派出所に命じ取除かしめ一時貼布を見なかつたが歳の瀬を控へまたく各商店が賣出廣告などをみだりに貼布してゐるため同署では徹底的に取締るべく各派出所に嚴命した、もし注意を肯かぬものに對しては嚴重處罰をする方針であると

國際列車 全く安全
我軍の討匪で

先般の西部線國際列車襲擊事件の匪賊はその後調査の結果天勝王部下青山好の率ゆる約四、五十名の匪團と判明、目下我軍は南方に向け追擊中で同匪團の外には同地方には匪團は全然ないので、同匪團の討伐により同線は今後全く安全となる筈である

功績を殘し 野田勘次氏 小崗子驛長に

前開原驛貨物主任野田勘次氏はこんど小崗子驛長に榮轉したが氏はかねて貨物運輸に對しては深い趣味と研究とを以つてその任にあたり傍ら今までにも貨車の改造、貨車積込み用橋板その他種々研究するところあつたが、今度榮轉に際して開原の置き土産として貨車用覆布の大綱改善を考案發表した從來の覆布ではロープラツクを引き縛るときは大綱を覆布さが直角をなさずにその効果を舉げることが少なかつた、從つて列車運行中前後の煽りを防ぐ力少なく左右前後の煽り甚だしくこれがため貨物の盗難破損の恐れがあつたこの點に留意して改善されたのが氏の覆布であつて各方面から賞讃され近くこれが採用されるはずである

兒童連は大喜び
公學堂の學藝會

前日に引續いて催された新京公學校の學藝會は二日の正午から來賓父兄を招待してさても盛大で開場ばわれる程の大入滿員を呈した、流石職員兒童が週日に及んで稽古された藝だけあつて堂に入つたものだ、番外には日滿職員「チラ〳〵チラ〳〵チーラチラ」の童謠などがあつて興を添へ冬の日の暮れるも知らず四時歡呼盛況裡に幕を閉ぢた

始めて出來た 新京三業組合
關係業者の總會を開き 役員なども決定

市内永樂町並に梅ケ枝町に開業された料亭、待合、置屋の各業者は三十日午後二時から扇芳グリルで總會を開催し新京三業組合を組織した初代組合長に料亭大和家吉村元七郎同副組合長に千代乃家石井健治兩氏が就任し三業組合並に三業檢番組合を新京署保安係に屆出た

南嶺隊の 新入兵着京

南嶺〇〇〇隊の新入營兵百七十名は田市中尉指揮の下に二日午後二時十分新京驛着、出迎へのトラツク十臺に分乘して元氣に南嶺兵營に向つた

興安總署 施療班歸る

興安總署治安維持會の派遣せる施療宣撫班、興安總署警務課衛生股長郭恩溥、同醫官濱田豊博、通譯巴稚新古郎の三氏は去る九月廿八日新京を出發し、約二個月に亘つて南西兩分省約四十名を施療し、多大の効果を收め昨一日無事歸任した

露人娘を せしめた二人 づれ送局

露人娘の密淫賣を摘發しエロを奪つた男、市内千鳥町大矢組關東軍宿舍ボーイ露木義雄外一名は新京署司法係で取調の結果、官名詐稱脅迫罪と判明し一件書類とも身柄を新京總領事館檢事局に二日送致した

大同學院第二部 入學者決定

大同學院第二部學生は最にチチハル、ハルビン、奉天、新京の各所に於て百餘名の試驗を行つた結果七十名合格し本二日人事處より正式に合格者の人名が發表された、尚合格者は來る十五日入學することとなつてゐる

名士と漫談（一）
それは御無理― 相手が惡い
觀測所新京支所長 宍戸新次郎氏

記者「よくあたりますか」

所長「何分相手が無神經なものですからね」

記者「測候所、測候所と三度言つて喰へば腐つたものでも中毒しないとよく皮肉を言ふ人がありますが……」

所長「それは無理といふものですよ觀測所では午前六時（内地は五時）の模樣によつてその日の午後六時から明日の午前六時までの天氣を觀測して豫報するのでありますが氣壓や風が思ふ通りに移動したり進行してくれないことがあるのでつひ間違つた豫報したのが雨になつたり雨と觀測したことが雪になつたりするのです」

記者「吾々の日常生活と同じですね」

所長「測候所といふものはあたつてもあたらんでもよいやうなものを豫報してをればそれでよいのであらうと思はれてゐる人がまだ多數あるやうでありますが決してそんなものではありません、土木、河川、治水、衛生方面等は特に密接の關係があるのでこの方面の人は吾々の仕事を相當理解してくれてゐます」

記者「人口の密度と氣候の關係は……」

所長「人口が多くなつたり建物が増せば常識的に考へて幾分その附近の天候には影響するはずでありますがこれは對寒的なもので一般的には未だ科學的に研究されてゐないやうです」

記者「天氣の豫報についてはこれ以上を希望することは希望する方が無理といふことになりますか」

所長「無理と言はれると一寸返答に困りますが……まあこれ以上は今のところ困難でせうね、然し昔からみれば今頃はよくあたるのですよ」

記者「滿洲の觀測設備はどうですか」

所長「まだ不完全でありますが天氣は西から東に移動するのが大体の法則になつてゐますが滿洲には西部に觀測所がないので大變不便を感じてをります」

記者「お天さうさんへ電話をかけてモシ〳〵と話が出來るやうになれば問題は全部解消でせうが」

所長「さうなれば善いやうな惡いやうな」

記者「なる程、然しこれは天氣豫報と同じで夢のやうな話ですから御心配はいりませんよ」

所長「それはひどいですねハヽヽヽハア……」

夏を嫌ふ結婚
今年に入つて神前が六十三組 出雲の神樣に聽く

國都新京への躍進らしい急角度の人口増加からおめでたい新郎新婦の縁組も次第に殖えて、今年に入つて新京神社神前で式をあげたものだけでも早くも六十三組にも上つてゐる、事變前の三十組前後に較べて既に二倍を突破した勘定だ、これを月順にあげて見ると

一月三組　二月六組
三月五組　四月七組
五月十二組　六月二組
七月なし　八月一組
九月六組　十月九組
十一月十二組

で十二月は大体七、八組の見込であるが、最も多いのは五月、十一月の各十二組、最も少いのは六、七、八の三箇月を通じて僅かに三組に過ぎないがこれは氣候の關係からで暑苦しい夏を避けたものであらうといはれてゐる

滿鐵社員倶樂部 近く落成祝ひ
工事ほとんど完了

超急速度で建てられた新京滿鐵社宅とともに白菊町四丁目一番地に新築中であつた滿鐵新社員倶樂部も殆ど工事を完成し今月半ばには落成の運びとなつた、新京社員倶樂部では來る七日地方事務所で評議員會を開きこれが落成式、祝賀會等の打ち合せ決定をなし其の他倶樂部落成に伴ふ協議をなすが新倶樂部は煉瓦造二階一部平家建の建坪七百二十三、八六平方メータ（舊倶樂部建坪は千六百三十二平方メータ）地下二十三、四二平方メータ一階五百六十八、四二平方メータ二階百三十一、九二平方メータである、なほ范家屯滿鐵社員倶樂部もいよ〳〵落成したので來る十日落成式を行ふと

學習院赤化の 滿洲國縣屬官
高野近く逮捕されん

既報、（十一月二十日解禁）全協の一齊檢舉に關聯して暴露された學習院赤化運動の指導者の一人たる高野藤吉郎は檢舉前滿洲に韜晦巧みに當局の眼をくらまし宣撫員となり、東邊道

＝討匪＝並に熱河征戰に從軍宣撫工作に從ひ其後大同學院第二期生として入學、本年十月同學院卒業と共に黑龍江省湯原縣屬官に任命され、現に在職中なる事判明、各方面に多大のショックを與へて居る、高野は近く現職被免の上逮捕される模樣であるが右につき高野の同期生たる學院教務某氏は語る

高野君の事が新聞に發表されたが、學院としては別に驚くといふ樣な事もない、京大時代の動勢は關知しないが、大同學院入學前渡滿して東邊道の宣傳工作や熱河宣撫等に活躍してゐたがこれ等が

＝心氣＝の一轉ともなり詮衡に際しそれ等が參考ともなつて入學せしめられたものと思ふ、事實は人事處で詳細調査中で、その結果に俟たねば今のところ何とも言明出來ない云々

因に高野は學習院高等科を經て昭和七年京大經濟學部卒業である

露人雜貨商を 襲つた眞犯人
未だ捕はれない

既報、新京總領事館署大内、渡邊、池上の三巡査が三十日午後七時ごろ臨時特別警戒中八島通附屬地境界で日本橋通露人雜貨商を襲つた券銃強盗の容疑者黄某を逮捕し被害者の首實見を行つたところ犯人であることを言明したゝめ同署では各方面に就き證據の蒐集をなしたが確然たる證據品があがらず且つ犯人が前言を翻し、結局右は犯人でないことが歴然となつたので同署並に新京署では更に大活動を續け新犯人の搜査に努めてゐる

新京キネマ なか〳〵盛況

新京キネマは既報の如く一日開館式を舉行し終つて午後六時から華々しく開館した當日の總入場人員は七百八十四名うち大人六百六十名、學生軍人七十六名、小人四十八名で非常なる盛況を見せた

新京日本基督教會 けふの集會

一、日曜學校　午前九時
二、朝拜午前十時十分より「ピリピ書の精神」吉川牧師
三、夕拜　午後七時より「ロハネ研究」三　吉川牧師

どなたでも御出席を歡迎いたします

宮本氏の 修養講演
今夜高女で

既報、修養講演で知られてゐる一德社々主宮本東樹氏は滿鐵本社の招聘により來京、二日午後一時から電信局、同四時から電話局で引續き講演したが今三日午後七時より新京高女講堂で「第一步」と題し地方事務所主催の下に修養講演會を開催、一般の來聽を希望するよし

キヤピタル 一周年祝

市内富士町に上野由人氏が關東廳から正式認可を得て新京に初めて出來たダンスホールキヤピタルは早くもこの十二月一日が一週年記念日に相當するので同夜は其筋の諒解を得て十數名のダンサーが假裝して出るといふので大にダンス同好者の興趣を惹き六時半の定刻前から犇々と押寄せダンサーが揃ひのハツピーコートで現はれたのと組んで踊り非常な盛會であつた

居住消息

▲岩切精藏氏（鹿兒島縣）四平街から花園町二丁目四番地十一號ノ二へ
▲橋本秀吉氏（鹿兒島縣）日本橋通り四十四番地ノ六、本方へ
▲藤戸秀夫氏（佐賀縣）同上へ
▲堀敦氏（鹿島縣）同上
▲倉島四ツ二氏（福島縣）齊々哈爾から永樂町二丁目八番地へ
▲旗島厚氏（兵庫縣）羽衣町三丁目十七號ノ三へ
▲落合貞夫氏（三重縣）梅ケ枝町三丁目二十四番地へ
▲中村秀次氏哈市から常盤町三丁目十二號ノ八へ
▲黑川嘉一郎氏（東京市）富士町二丁目十五番地ノ二へ

轉居

▲西垣雄太郎氏常盤町三丁目十一號から白菊町六丁目二十九號へ
▲前田政治郎氏室町一丁目九番地から曙町二丁目八番地へ
▲濱田鵜兒氏三笠町滿洲屋から中央通り二十九番地榊谷ビル八號へ
▲長瀬銀次郎氏室町二丁目二十五番地から奉天へ
▲宮内廣衛氏吉野町三丁目から永樂町一丁目八番地ノ二へ

▲東二條通り二十番地岡本佐市氏一日午前零時四十分死亡
▲錦町二丁目四號ノ一前川文子さん一日午前三時十分死亡

ラジオ講座

（一）　新京放送局長　加藤誠之

昨年末の狀態は、アジア洲に九十局、ヨーロッパに三〇〇局、北アメリカに八四九局、南アメリカに一二三局、オーストリヤに八八局、アフリカに一一局、合計一四四一局あります其の中には數ワットの小局もありますが、五〇キロワット以上の大電力局も相當あり全部で五四局に上つて居ります

日本に在つては二三局、最大が一〇キロ局で、是が東京、大阪、名古屋、廣島、熊本、仙台、札幌、京城、台北の九局一一台、合計放送電力一〇一キロとなつて居ります

全世界の放送電力は六四一二五八キロワットに及んで居ります

滿洲では如何かと申しますと奉天、ハルビンの二局三キロ弱であります

こゝで簡單に外國の二三の國の放送狀況をご紹介申して置きたいと存じます、英國では公益法人英國放送協會（BBC）が經營して居りまして全部で一五局（但し此の協會はアイルランド以外の英本國の經營を委任されてゐるのであります）其中五〇キロ局が六、二〇キロ局が一、二五キロ局一、外の七ツは一キロ以下の中繼局であります、目下一〇〇キロ一局、五〇キロ二局の三局を建設中であります

獨乙では全國に九つの放送會社があつて二八局の放送局を經營して居りますが公益法人獨乙放送會社（RRG）が親會社として各會社を統制し番組を監督して居ります、此局には九〇キロ局一、六〇キロ局三、外に今年中に六〇キロ局一が開局の豫定であります

米國では御承知の通り放送は民間の經營でありまして全く經營のやり方が違つてゐるのであります、それは放送が廣告宣傳を主としてやつて居り、聽取料を取らないで費用は大商店の宣傳費で出てゐるか、或は新聞社と同じ樣に依賴されて行つた廣告放送の放送費收入でやつて居ります、廣告放送と申しましても新聞の廣告の樣な直接宣傳は斷なく有名な音樂家等に放送を依賴し、其費用を廣告主である商店が出すと云ふ至極穩當な耳障りにならないものが多い樣であります

チンバリスト」とか何とか、有名な人が放送する、皆が其局を聽くとする其の放送前後に是れは何處々々會社の提供のものでありますと、アナウンスする、唯それだけであつても宣傳効果は充分上つてゐるのであります

第一表主要國ラヂオ聽取者數
一九三二年末現在國際放送聯盟發表國別取聽者數

國名	聽取者數
イギリス	五、二六三、九五三
ドイツ	四、三〇七、七二二
日本	一、三四八、八六六
スエーデン	六〇八、六三四
オランダ	五八〇、一五一
デンマーク	四九七、三三五
オーストリア	四九二、五七一
チエッコ	四七二、一八七
ベルギー	三三九、六三三
ハンガリア	三三五、〇九九
イタリー	三〇五、一三〇
ポーランド	二九六、三五五
スウイス	二三一、四〇〇
ノールウエー	一三三、四〇六
フインランド	一一九、九三〇
スペイン	一〇〇、一〇四
北米合衆國	一七、〇〇四、七六一（概數）
ソビエット聯邦	二、三八五、〇〇〇（同）
フランス	相當數に上るべきも全然不明

備考　日本　一九三三年九月一五日現在一五六一八三三人

尚米國で NBC とコロンビアとの二つの放送網があつてプログラムの中繼をやつて居ります

最後にロシアですが此處では例の五ケ年計畫に依て彪大な建設が行はれ、一〇〇キロ局五、一〇キロ以上二七全部で六七局あります經營は勿論政府直轄であつて、放送內容も赤の宣傳が大部分であつた樣ですが、最近ではあまりやらなくなつたそうであります

日本の放送は最初社團法人で東京放送局が許可され續いて大阪、名古屋の三局が出來ましたが、後社團法人日本放送協會で全部を統一することになり內地の各局は同協會の經營であります、外に朝鮮と台灣には別に放送協會が設けられてゐるのであります

滿洲では大連、奉天、新京、哈爾賓の四局を滿洲電信電話株式會社で經營し、近くチチハルが開局することになつて居ります、電力は大連五〇〇ワット、奉天一キロ半、新京一キロ、ハルビン一キロであります

チチハルへは、ハルビンの機械を移轉し、ハルビンへは三キロの機械を置くことになつて居ります、尚新京に一〇〇キロ局を作ることになつてゐますが開局には一年位かかる見込であります

滿鐵十一月の輸送狀況は一般に順調

〔大連一日發國通〕十一月中に於る滿鐵線輸送狀況をみるに一般に順調であつたが、昨年同月に比し特に著しく目立つのは、石材、砂利六萬三千キロトンの增加と、セメント一萬一千四百キロトンの增加で、之は滿洲に於る建築の勃興を物語るものである、尚同月中に輸送せる貨物數量は百八十二萬三千キロトンで前年同期百五十四萬一千キロトンに比し、差引二十萬七千キロトンの增加を示してゐる、此內譯を見るに線內一般貨物持込み數量は六十五萬三千キロトン、前年同期六十三萬五千キロトンに比し差引一萬八千キロトンの增加を示してゐる、社貨物輸送石炭に於ては七十五萬九十キロトンで、前年同期六十五萬八千キロトンに比し十萬キロトンの增加である、石炭以外の社內貨物は十七萬七千キロトンで前年同期十二萬五千キロトンに比し五萬二千キロトンの增加となつてゐる

尚大連港より奥地向け發送貨物總計は八十七萬七千キロトンで前年同期七十五萬九千キロトンに比して十一萬八千キロトンの增加を示してゐる

以上の貨物の輸送に使用した貨車數は六萬二千六百車で前年同期の五萬九千一百車に比し三千五百車の增加となつてゐる

因に持込みキロトン數が前年に比し僅か一萬八千キロトンの增加を示してゐるのに過ぎないのは一般に出廻りが遲延した事に原因し、發送貨物が昨年に比し約十二萬キロトンの增加を示してゐる事は、持込みされると共に直に發送されて輸送が圓滿に行はれた證據である

燃料協議會出席の　水谷顧問語る

〔大連一日發國通〕滿鐵顧問水谷光太郎氏は商工省の燃料研究協議會に出席の爲、一日出帆の「ばいかる丸」で離連、上京の途に就いたが語る

上京した旁に今度は撫順オイルシエール工場擴張に關し將來方針の細部につき關係方面と打合せて來る積りだ、石炭の液化、低溫乾溜、石油鑛試掘等液体燃料に關しては各方面共眞劍になつてゐるから、相當の効果を收める事と思ふ、計畫の中オイルシエール增産は最高十二萬噸に決定した、今年は一萬噸の增産だつたので之は海軍省に收めることゝなつた

福州の人心動搖

〔福州一日發國通〕福建獨立政府は成立當時江西共産政權と一種の不可侵條約を締結し共産軍と或る程度の親善關係があるが、南京側の攻擊の材料となり列國の監視嚴重となつたので、陳銘樞氏は李濟深氏等と私かに共産派の抑壓を圖つてゐるが、農工運動、文官運動等のものに依る第二及び江西省境から潜入した共産分子の策動益々露骨となり今や新政府首腦部は非常に腐心してゐる、當地の富豪等は共産黨の策動に恐慌を來し上海、香港方面に避難を企てゝゐるが、政府では現金の省外持ち出しを嚴禁し二十元以上持ち出す者は極刑に處してゐる、厦門、福州等の金融恐慌救濟の爲新政府は三十萬元の紙幣を發行安定に努力してゐるが人心の動搖は明かに看取される

江省匪賊の再蠢動　小匪團合流の結果

〔チチハル卅日發國通〕江省名物匪賊は昨秋來日滿軍の徹底的掃蕩により全く其影を斷ち滿洲國に於て最も治安が確保されるに至つたと稱せられたが最近北鐵小嶺子附近に於る列車襲擊事件等あり再び匪群の蠢動を見るに至つたが右に關し〇〇側では左の如く觀測して居る、即ち

日滿軍の徹底的掃蕩で大匪賊は殆んど絕滅し僅かに商業的小匪賊が各地に散在して田舍を荒して居たのであるが之等も各地方に於る治安維持會の整備につれ二十乃至三十位の集團では部落を侵掠する事が出來なくなつたので之等小匪群は漸次合流して百乃至二百の集團を形成した結果である、一方蘇側では日滿蘇關係の激化を殊更に宣傳し且は馬占山の密使等が入込んで匪賊を懷柔した形跡もあるので彼等匪群の蠢動を見るに至つたものであるが日滿軍の討伐愈よ嚴備を加へた今日では彼等の運命も風前の燈火で飛んで火に入る夏の虫と云ふべきである

英額門に　蘇子餘の匪賊三百襲來

〔奉天一日發國通〕二十八日午後二時頃瀋海線英額門驛附近に匪首蘇子餘の率ひる三百の匪賊襲來、急報に接して清原より守備隊及び滿洲國軍が出動し激戰數時間の後之れを擊退した、此の戰鬪に於て歩兵伍長小林富雄君は遂に討匪の犧牲者として名譽の戰死を遂げたが滿洲國軍にも數名の負傷者を出した

通遼縣下に　非常通信網

〔通遼一日發國通〕從來當縣內に匪賊その他緊急事件起りたる場合は騎馬にて通信し居り甚だしく不便を感じてゐたが去る廿五日の會議に於て重岡參事官は省政府より大洋二千七百元の補助を得た上縣下に四線を架設し通信網の完成を圖ることを提議、決定を見たので目下諸般の準備をなしつゝあり、省政府よりの補助金以外の經費は各村に於て負擔し且各村に於て人夫、車を提供することゝなつてゐる

四平街　滿人少女轢かる

二十八日午前十時頃新京を發した大連行杉山機關手の運轉せる十二列車が十家堡楊木林間を進行中馬泉口河鐵橋に差し懸つた際滿人一少女の通行を發見したので急停車せんとしたが間に合はずアハヤと云ふ間もなく轢殺した、檢視の結果右は梨樹縣仙馬泉農夫李興和の長女國財（當八年）と判明死体は家人に引渡したが轢死現場附近は鐵路の最低部にして兩方面上に勾配となり一粁半にて曲線し且見通し利かざる魔の踏切とされてゐる處恰も鐵橋を渡らんとした國財は逃げ後れ遂に列車に追突左腕を轢斷頭部を紛碎され無慘な死を遂げたのであつた

入營兵來る

四平街守備隊今期入營兵九十五名は渡邊軍曹引率の下に士氣旺盛三十日午後三時五十四分着列車にて在住日滿官民多數の歡迎裡にホームに降り立ち重任地への第一歩を力強く印した石岡地方事務所長は市民を代表して歡迎の辭を述ぶるや入營兵側代表者之れに答ふる處ありて石岡所長發聲の萬歳三唱後我等の勇士は歩武堂々として關東兵舍に向つた

福建政府に　援助を與へぬ樣要請

〔南京卅日發國通〕外交部は駐支各公使に宛て各國より福建政府に如何なる意味の援助も與へない樣希望する旨の通牒を發し本國政府に打電方を要請した

居留民保護のため　英米軍艦入港

〔福州一日發國通〕福州居留民保護のためイギリス驅逐艦ホワイト、ホール號、アメリカ砲艦アシユウイル號は一日福州に入港した

海の外から

□血液沈降速度

獨乙醫學界で目下盛んに研究せられてゐる人体血液の沈降作用は健康者と不健康者とで著しい沈降速度の懸隔があることが判明した即ち健康者は一時間經過後男は一乃至三ミリメートル、女は三乃至七ミリメートルが常態であるが恐らば病氣の時何故沈降速度が增加するかの點は學術的確證は無い、只々血液中のカルシユムイオン（血液濃度）の變化に依る事だけ分つてゐる

□米人の結核死亡率

米國衛生當局最近の發表に依れば米國人にして結核が病因と成つて死亡する者は一萬人に對して八パーセントであるが、日本は一萬人に對して一九三パーセントである、

□米國ぜ、工會社が　電燈花卉栽培に成功

植物の生育には日光は絕對必要なものであるが室內で人工光源を利用する花卉栽培の目覺しい一改革が米國に起つた、即ち米國ゼネラル、エレクトリック會社では多年研究の結果、室內花卉栽培用電燈裝置を案出しベコニヤ、チユーリップ、ゼフニアム、ヒアシンス等に應用實驗して育成上偉大な効果を收めた、右育成方法を長いスタンドの頸に電燈を裝置して下部に植木鉢を併列して上方から一樣に植物体を照らすやうに仕組まれてゐる、因に斯の如き照明裝置を施して放置する時に如何に暗い室、陽光の入らない場所でも植物は立派に生育してゆくのである

ラヂオ

三日（日曜日）

- 午前十一時五〇分　講演　滿洲國を中心とする日滿蘇の情勢に就て　關東軍參謀陸軍歩兵中佐　末藤知文
- 午後五時〇分　子供の時間　兒童のレコードコンサート
- 同　五時三〇分　演藝（鮮語）
- 同　五時五〇分　ニユース（鮮語）
- 同　六時〇分　ニユース（東京より）
- 同　六時二〇分　演藝
- 同　六時四五分　ニユース　氣象豫報　プログラム豫告
- 同　七時〇分　演藝（滿語）
- 同　七時三〇分　講演（滿語）
- 同　八時〇分　ニユース　氣象豫報、番組豫告（滿語）
- 同　八時三〇分　時報
- 同　八時三一分　ニユース（東京より）
- 同　八時四五分　時事解說（鮮語）　滿洲に於ける治外法權の撤廢と朝鮮人　滿洲國財政部　朴岩
- 同　九時〇分　演藝（奉天より）　管絃樂　第一シンフオニー　滿洲醫科大學管絃樂團　指揮　スコロウスキー

公告

變幻黑船往來

映畫劇上映及上演

作　寺島柾史　畫　布施長春

第百九十一回　火焔を脱る（六）

火焔に包まれた異人館をあとに重閣のとりかたの手をからくものがれた男女ふたり。

男は、蘭學者の松井白軒、女は勿論女繪師山村紫園のお愛だ。蝦夷地へ渡つてはじめてふたり切りとなつたわけ。だが、ふたりは言葉をかはすこともならず、肩をならべてどん／＼急阪を海岸の方へ驅けつけてゆく。

そまつな建物だが、さすがにトンガリ屋根の異人館だ。それがいま業火を浴びて燒け落ちやうといふのであるから、暗夜の會所町一帶は晝のやうに明るく、せい愴を極めてゐる。

しかも、わあッ！といふとりかたの吶喊。

縱横無盡に暴れ廻つてゐるらしい磯貝武七郎、夏川左京兩名の奮戰力鬪のさまが、眼にみえるやうだ。

したがつて、火焔のほてりを背に浴びながらお愛とともに落延びようといふ白軒の足もとの鈍るのは無理もないこと……。

それを見てとつたお愛は、あるきながら白軒の手を女らしいやさしみからやんはりと握つて命限り根限りかけ出さうとする。

『お、お愛まて！』

引ずられながら白軒は、ひくゝさけんだ。

『いゝえ、いけません。あれ、あの通り、とりかたが追ふて參ります』

いひながら彼女は、後方を指さした。

なるほど、みると紅蓮の炎をはく異人館の前を、御用提灯振かざしながら追ふてくるとりかたの一團……。

『おう……』

白軒はぐるり踵を返した。

『な、なにをなさるんです』

『いまは詮方ない。引返すのだ』

『いけません。あ、あんな奴輩ごときに大切のあんたが渡されない。あたしあくまでも落延びてみせる。は、はやく……』

彼女は、こんどはもう、やんわり男の手を握るどころでなく、引抱へて行きたかつた。

なほも、どん／＼逃げ延びて、やがて海邊まで出てしまつた。しかもそのとき、うかつに濱田屋の棧橋へ足を踏入れてしまつた。

氣がついて、引退さうとしたがとりかた一同は、すでに江戸の兇状持を追ひつめて、海邊まで押よせてしまつてをる。

ふたりは、いきほひ棧橋の突端までしりぞかねばならぬ。が、そこには傳馬船一艘あらうはずがない。

『しまつた！』

白軒はさけんだ。お愛の情に引ずられて、こゝまで逃げのびた彼は、進退谷まつて、はじめていのちが惜しくなつた。

引返さばとりかたの手中に入るし、進めば海中へ飛び込まねばならぬ。いつもの白軒なら、そのいづれか一つを勇敢に躊躇なく選んだであらうが、どうしたことか彼の足もとはそのときしどろもどろだつた。

『お愛、どうする？』

女の智慧を借りながら、心のうちで、なんといふ弱い男になつたものか……と、おのれでおのれに呆れた。

『しかたがありません、海へ飛び込むまでゝす』

『え！』

『おれは、死にたくない』

『おれは、はじめておまへの眞情に觸れた。おれはおまへとともにどこまでも逃げ延びたい』

强性は、いつのまにかケシ飛んで、あるものは狂ほしい情痴だ。

『うれしい、だから、は、はやく海へ飛び込むんです』

彼女は、うれしげに白軒の手を[illegible]た。